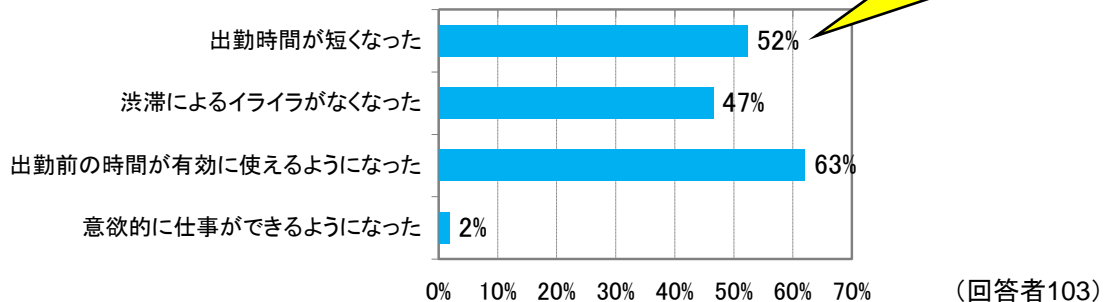


周南市内の国道2号における 時差通勤（社会実験）の効果について

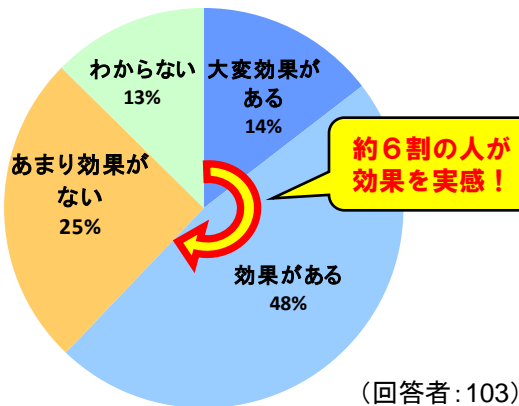
- ・ 時差出勤の参加者の**約5割**の方は『出勤時間の短縮』を実感
- ・ 『時差出勤は効果がある』との意見が**約6割**
- ・ 『時差出勤を継続すべき』との意見が**約6割**

■時差出勤参加者アンケートの結果

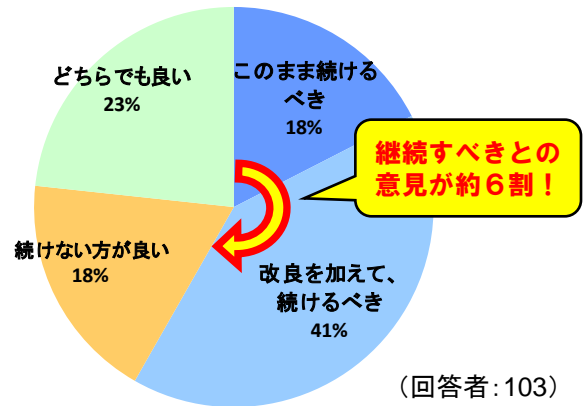
Q:時差出勤に参加されて良くなった点（1人当り複数回答）



Q:時差出勤が国道2号の渋滞対策に効果があると思いますか？



Q:時差出勤を続けた方が良いと思いますか？



《時間短縮効果》

- ・ 本取り組みに参加していただいた周南市職員へのアンケート調査をもとに、自宅から職場までの到着時間について、時差出勤実施中の1ヶ月間（10月）と、通常出勤時の1週間（11月）での、それぞれの通勤にかかる平均時間を比較した結果、**時差出勤参加者の約6割の方が、数分の時間短縮**となる結果を得ました。

《参加者の声》

- ・ 市役所だけでなく他の機関でも連携して取り組めばより効果があると思います。
- ・ ゆとりの創出、エコ、渋滞緩和、時間外削減のために、早出遅出の時間幅をもっと拡大し、導入すべき。